

| | | | | | | | |
|---|--|-----|-----|-----------|---------|-------|------|
| 授業科目 | 事例研究（福祉政策経営） Case Study (Social Administration) | | | 担当教員 | 野田 健 | | |
| 展開方法 | 講義 | 単位数 | 2単位 | 開講年次・時期 | 1・2年／前期 | 必修・選択 | 選択 |
| 授業のねらい | | | | | | | |
| <p>本授業のねらいは、福祉事業所経営に必要な会計管理、契約、サービスマネジメントについて理解を深めるとともに、福祉政策及び、福祉事業所経営に関する研究論文を読み、福祉政策や事業所経営の実態と課題を理解し、対応策を検討すること、ならびに研究論文の報告、議論を通して、研究方法や研究論文の書き方を理解することを通じて事例研究のスキルを向上させることにある。以上2つのねらいをもって、地域社会の多様な課題に対応でき、また社会福祉の実践において指導的立場で活躍できる資質・能力の向上を図る。</p> | | | | | | | |
| 観点 | 学生の授業における到達目標 | | | 評価手段・方法 | 評価比率 | | |
| 関心・意欲 ・態度 | 社会福祉政策とその影響、事業所経営、人的資源管理に関心を持つ。 | | | 授業への参加姿勢 | 25% | | |
| 思考・判断 | 福祉政策の動向、事業所経営の課題を理解し、今後の事業所経営の在り方を検討することができる。 | | | ディスカッション | 25% | | |
| 技能・表現 | 福祉政策の動向、事業所経営の課題に関する文献を読み解き、説明することができる。 | | | プレゼンテーション | 10% | | |
| | | | | レポート | 15% | | |
| 知識・理解 | 事業所をとりまく社会情勢や事業所経営、運営に関わる基礎理論を説明することができる。 | | | プレゼンテーション | 10% | | |
| | | | | レポート | 15% | | |
| 出 席 | | | | | | | 受験要件 |
| 合 計 | | | | | | | 100% |
| 評価基準および評価手段・方法の補足説明 | | | | | | | |
| <p>授業中のレポート発表やディスカッション、参加意欲や発言内容等を以下とおり総合的に評価し、随時授業内でフィードバックを行っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業への参加姿勢（25%）：授業中の姿勢・態度を評価する。 ・ディスカッション（25%）：ディスカッション中の説明の仕方やそこから見える思考・判断・理解度等を評価する。 ・プレゼンテーション（20%）：授業内で提示する課題に対するレポート発表を通じて評価する。 ・レポート（30%）：受講者で担当割を行い、3回レポートの提出を求める。レポートの内容をもって評価する。 | | | | | | | |
| 授 業 の 概 要 | | | | | | | |
| <p>本講義は、福祉政策や事業所経営に関する課題に関する教員から提示する文献や資料、もしくは受講生の研究テーマに合わせた文献等について、レジュメを作成し報告する。さらに、報告内容について他の受講生とともに行うディスカッションを通して、その課題についての改善策を検討する。</p> | | | | | | | |
| 教 科 書 ・ 参 考 書 | | | | | | | |
| <p>教科書：特に指定しない。文献、資料を配布する。 参考書：講義の中で、適宜、参考書や文献を紹介する。</p> | | | | | | | |
| 授業外における学修及び学生に期待すること | | | | | | | |
| <p>本授業では、福祉政策の動向や福祉事業所経営、人的資源管理等の課題について、先行文献の知見をもとに議論を深めることで、それら課題の背景や構造を理解し、改善策を検討することを目的としている。このため受講生には、先行文献を読み込み、レジュメを作成しプレゼンテーションを行ってもらおう。レジュメ作りには時間を要することと思うが、先行研究の知見の理解のみにとどまらず、レジュメ作成を通して論文の書き方や調査方法についても学んでほしい。</p> | | | | | | | |

| 回 | テ ー マ | 授 業 の 内 容 | 予 習 ・ 復 習 |
|----|---------------------|---|---------------------------------|
| 1 | オリエンテーション | 本講義の進め方と発表方法（発表者等）を説明する。 | 特になし |
| 2 | 福祉援助と経営 | 福祉援助における財源と収益の観点から経営の重要性を知る。 | 予習・復習：福祉援助と経営の両面を整理する |
| 3 | 経営と契約 | 事業を運営する際における契約の役割について検討する。 | 予習・復習：契約の役割を理解する |
| 4 | サービスマネジメントと評価 | 事業所におけるサービスマネジメントとサービスの評価の在り方について理解する。 | 予習・復習：サービスマネジメント、評価の仕組みについて調べる |
| 5 | 研究論文の書き方 | 学会誌等に掲載されている研究論文を参考に論文の体裁、調査方法の書き方について理解する。 | 予習・復習：事前に配布した研究論文を読んでくる |
| 6 | プレゼンテーションとディスカッション① | 担当論文の報告・ディスカッション。 | 予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する |
| 7 | プレゼンテーションとディスカッション② | 担当論文の報告・ディスカッション。 | 予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する |
| 8 | プレゼンテーションとディスカッション③ | 担当論文の報告・ディスカッション。 | 予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する |
| 9 | プレゼンテーションとディスカッション④ | 担当論文の報告・ディスカッション。 | 予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する |
| 10 | プレゼンテーションとディスカッション⑤ | 担当論文の報告・ディスカッション。 | 予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する |
| 11 | プレゼンテーションとディスカッション⑥ | 担当論文の報告・ディスカッション。 | 予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する |
| 12 | プレゼンテーションとディスカッション⑦ | 担当論文の報告・ディスカッション。 | 予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する |
| 13 | プレゼンテーションとディスカッション⑧ | 担当論文の報告・ディスカッション。 | 予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する |
| 14 | プレゼンテーションとディスカッション⑨ | 担当論文の報告・ディスカッション。 | 予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する |
| 15 | まとめ | 報告された論文の内容やディスカッションによって得られた知見を振り返る。 | 予習：今までの報告資料を読み返す |